

日中青少年友好交流年日本側閉幕式「日中青少年歌合戦」（概要）

平成20年11月

1. 11月12日（月）、学習院創立百周年記念会館において、日中青少年友好交流年閉幕式として「日中青少年歌合戦」が行われました。歌合戦冒頭において、麻生太郎内閣総理大臣が祝辞（別紙）を述べました。また、崔天凱在京中国大使が、温家宝総理の祝辞を代読しました。その後、麻生総理、伊藤外務副大臣、崔大使、盧雍政中華全国青年連合会副主席及びゲストの郭晶晶選手（北京オリンピック水泳高飛び込み金メダリスト、日中青少年友好交流年親善大使）、影山ヒロノブ（アニメソング歌手）、ALAN（中国出身歌手、映画「レッドクリフ」主題歌）、そして青少年が揃って、開幕宣言を行いました。



（挨拶をする麻生総理）



（麻生総理も参加して開幕宣言）

2. 歌合戦は始終和やかな雰囲気で行われました。日本の青少年が中国語で中国ポップスを、中国の青少年が日本語で日本のポップスを歌いました。集まった約1100名の日中の青少年は出演者に盛んに声援を送っていました。また、ALAN及び影山ヒロノブがライブを行いました。表彰式（表彰者については、別紙のとおり）に続いて、日中の出演者及び観客が共にドラゴンボールZ主題歌「CHAーLA HEAD CHAーLA」及び日中青少年友好交流年テーマソング「明天会更好」を合同合唱し、歌合戦を終了しました。最後の「明天会更好」を歌う際は、観客が立ち上がって、歌合戦の成功を讃えていました。



（日中の青少年の熱唱に対し、日中双方の観客から盛んに拍手が送られた。）



(ゲスト出演 ALAN と影山ヒロノブ)



(表彰式。司会の赤坂泰彦氏（著名DJ）、王穎穎さん（北京放送アナウンサー）。石川好・新日中友好21世紀委員会委員、郭晶晶さんも賞状を授与)



(合同合唱では、出演者と会場が共に盛り上がった。)(スタンディング・オベーション)



(青少年と共に。伊藤副大臣、崔天凱大使、盧雍政団長)

3. 歌合戦終了後、東京プリンスホテルに場所を移して、閉幕レセプションが開催されました。来賓として福田康夫前総理、塩谷立文部科学大臣も駆けつけました。盧雍政全国青年連合会副主席が挨拶を行った後、西村康稔外務大臣政務官が乾杯の挨拶を行った。



福田前総理



塩谷文部科学大臣



西村外務大臣政務官

